



つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ

重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校

学校だより

令和4年1月17日

No. 484号

<http://www.ginzabo.ne.jp/~7tnj-k/>

e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp

新年明けまして おめでとうございます！

新しい年を迎えました。今年も七谷小学校の教育活動に対しまして、ご支援・ご協力をお願いいたします。



今年寅年です。寅という字は、「蟻(みみず)」に通じ、春の発芽や豊穰を助けるミミズが土の中で動き、春の胎動を感じさせるイメージがあるそうです。そして春の胎動が大きく花開くためには、地道な自分磨きを行い、実力を養う必要があるといったことを指し示しています。そこで、始業式では次のような話をしました。

去年の3学期始業式で、クルードラゴンという宇宙船について話しました。目的は国際宇宙ステーションに到達し、そこで人間が生活すること。ゆくゆくは人間が宇宙を旅行できるようになることです。

そして昨年12月、日本人で初の民間人が宇宙へ旅行へ行きました。前澤友作さんです。

「地球を遠くから見てみたい。」

そんな夢を実現したのです。旅行で行くわけですから、宇宙飛行士のような仕事がありません。そこで、宇宙でもらいたいことを募集しました。その中から100個を選んで、実際に挑戦し、You tube等で配信しました。宇宙を旅するという貴重な機会を、多くの人と共有したいと考えたからだそうです。

宇宙旅行は、たくさんのお金と準備する多くの時間がかかります。まだ誰でもが行くことができるわけではありません。ですが、少しずつ前進していることが間違いありません。それは、多くの人が、よりよい未来をつくりたいという夢をかなえてきた結果です。夢をもち、夢をかなえることは自分の幸せだけではなく、周りの人の幸せにもなるのです。

新しい年を迎えました。夢をもってください。「宇宙旅行してみたいですか。」「将来何になりたいですか。」「できるようにになりたいことはなんですか。」いくつも夢をもちましょう。それらの夢を叶えるために、学校があります。自分を磨き、力を付けて、実現してほしいです。今日から3学期が始まりました。夢を叶えるために、頑張りましょう。



「頑張りましょう。」

といった後に、

「はい。」

と元気のよい返事が聞かれました。そして、子どもたちの発表からは、

- ・理科を頑張りたい。
- ・縄跳びを頑張りたい。
- ・6送会を頑張りたい。
- ・自主学习に力を入れる。

など、自分磨きの話がたくさん聞かれました。子どもたちの願いが一つでも叶うよう、職員一同頑張ります。



書き初め大会！

13日（木）の5時間目、毎年恒例の「書き初め大会」を実施しました。書き初めは、平安時代に宮中で行われていた行事でした。江戸時代、寺子屋が広まったことに伴い、庶民も行うようになった行事です。1200年前から続いている日本文化の一つです。

1・2年生は硬筆、3年生以上が毛筆です。

書き初めのねらいは2つあります。

1つ目は、1年間頑張りたいことを書き、1年が良い年になるように願うこと。

2つ目は、字が上手に書けますようにと願いを込めて書くこと。

1つめの願いを胸に、七谷小学校では、主に2つ目をねらいとしています。姿勢を正し、集中して紙に向かうことは、字を整えることに有効な手段です。

子どもたちが書き上げた作品は、24日（月）～28日（金）に学校内で掲示されます。1～3年生は各教室前、4～6年生はドレミ通りです。28日は学習参観日です。ぜひ、ご覧ください。



職員研修を行いました！

GIGA スクール構想により、一気に進んだ ICT 環境整備。令和3年は、タブレット元年となりました。一人1台のタブレットに、子どもたちはワクワク、教師はドキドキの1年でした。

「指導する私たちが学ばなくては。」

と、この冬休みも研修会を2回行いました。七谷中学校の先生方にも声を掛け、合同研修会です。

授業の様子を見ていると、子どもたちが互いに声を掛け合いながらみるみる上達していきます。近いうちに教師を大きく超える子どもも登場してくることでしょう。そんな子たちが、授業をリードしていくことも十分あり得ます。これまでも、同じようなことはありました。ピアノの得意な子が先生の代わりに伴奏を弾いたり、運動の得意な子がマットや跳び箱をしてみせてくれたりします。私のスマートフォンの師は我が子です。希望を伝えると、アプリをダウンロードし、環境を整えてくれます。ICTは、子どもの方が理解の早いのが実感です。

GIGA スクール構想は、全国共通の仕様がいくつかあります。例えば、「Bluetooth 接続でないハードウェアボード」、「重量が 1.5kg 未満」などです。

「Bluetooth 接続でないハードウェアボード」。これは、フリック入力ではなく、「キーボード入力できる能力」が求められていることになります。すでに英検や漢検がインターネットで受けることができ、キーボード入力で答える形のもが登場しています。今後、様々なテストがこのような形になることが予想されています。七谷小学校では、令和4年度の教育課程に位置付け、力を高めていきたいと考えています。

「重量が 1.5kg 未満」。これは、持ち帰りのときに重くないようにしたいと考えてのことです。まだ持ち帰りについては、規定作りが十分進んでいません。これからの課題です。これまで、学校だよりなどで SNS やゲーム、メディアとの付き合い方について触れてきました。「持ち帰り」となると、学校と家庭が一層しっかりと、モラル教育や約束などについて共通理解を図ることが大切と考えます。

子どもたちが、よりよい使い方ができるよう、私たちも学び続けます。

